

人流調査センサーによる新高岡駅の乗降者数の推移について

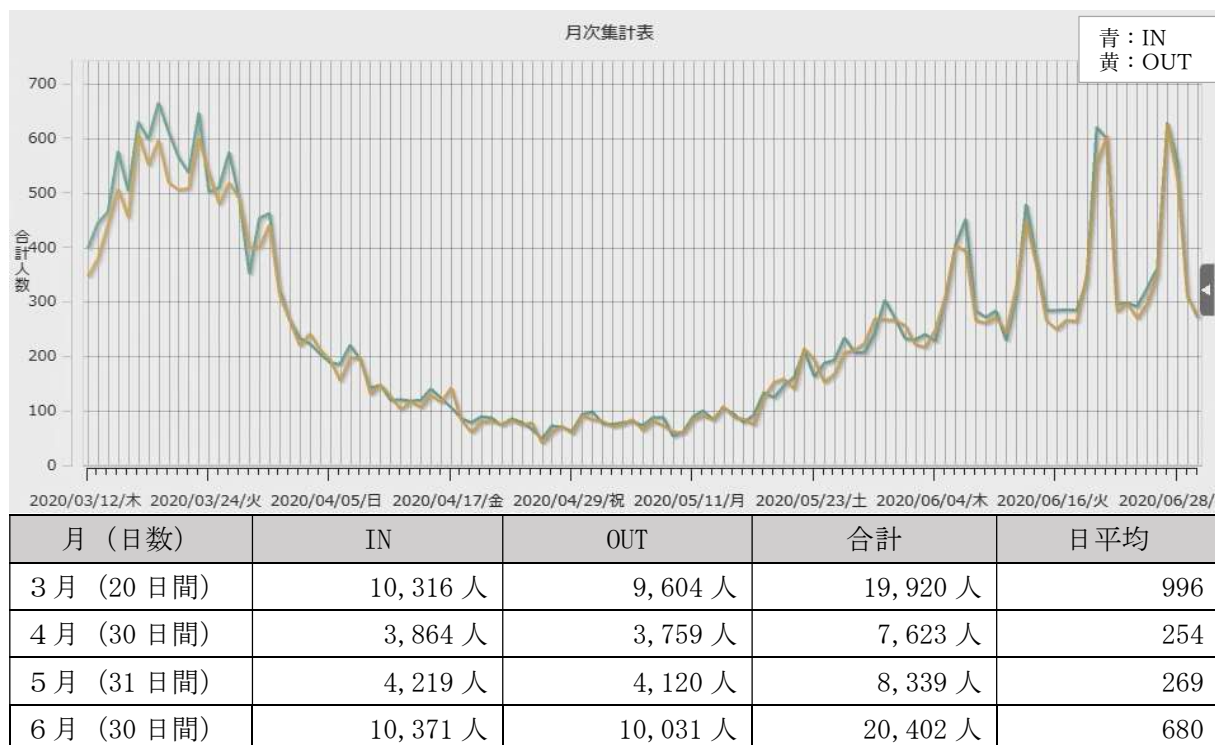
【流動調査概要】

城端・氷見線活性化推進協議会では、北陸新幹線開業以降、城端線・氷見線において朝・夕の通勤・通学時間帯において増便試行を行い、利用者の利便性向上を図っているところであり、人流調査を行うことにより、開業5年目における効果の継続性を分析するもの。

○調査期間 令和2年4月～令和3年3月（1年間）※設置日：令和2年3月12日

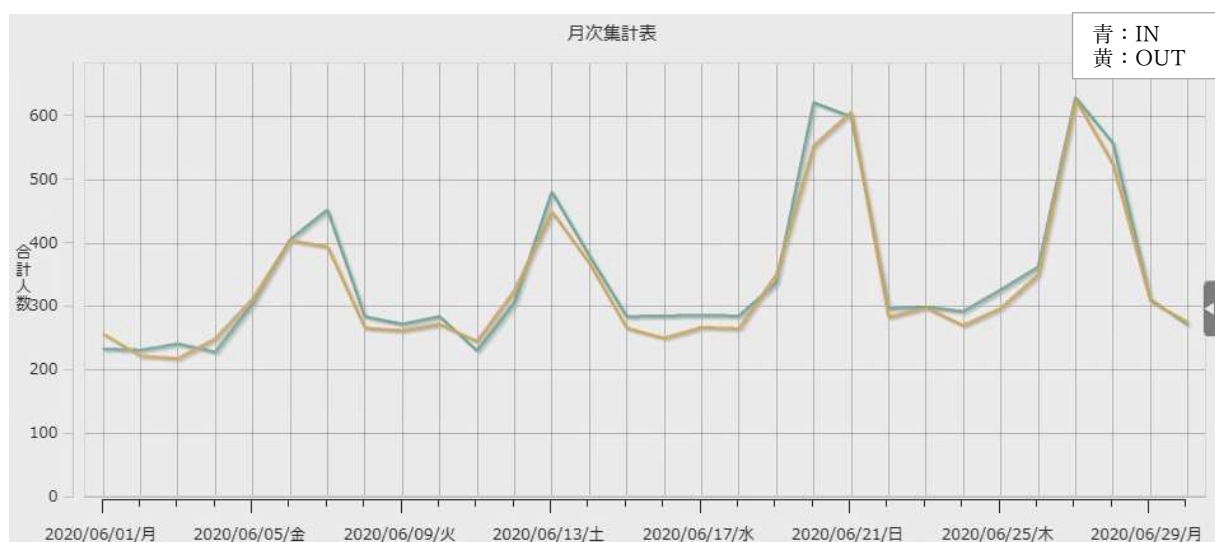
○設置場所 城端線新高岡駅 乗降口

1 【一日の乗降者数の推移（日別）】（令和2年3月12日～令和2年6月30日）



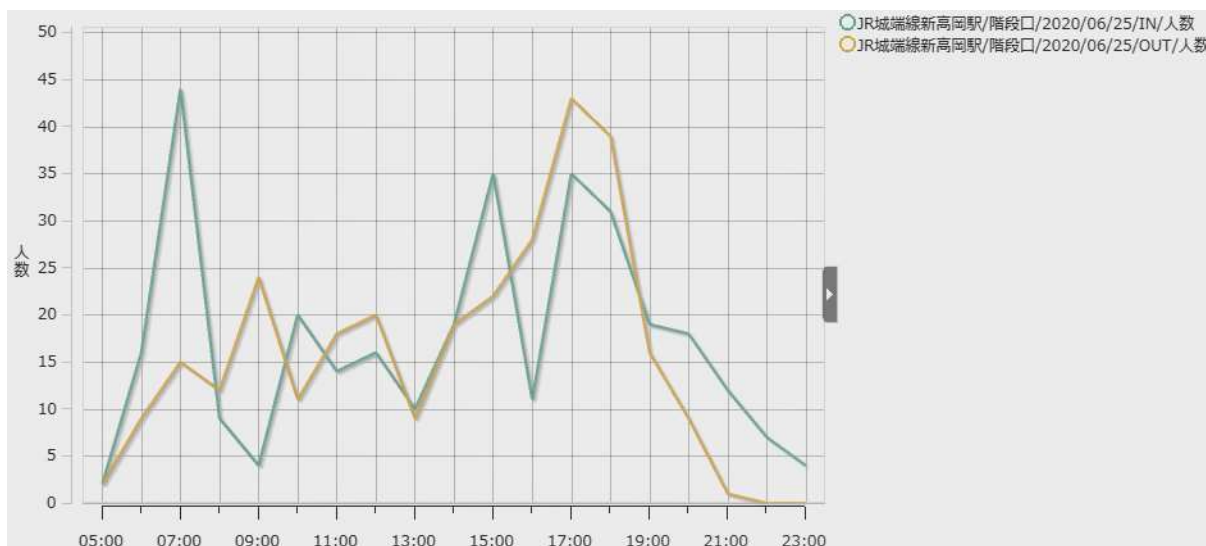
・新型コロナウイルスの影響により、4月～5月は低迷していたが、6月に入り回復傾向にある。

2 【月間の乗降者数の推移（日別）】（令和2年6月1日～令和2年6月30日）



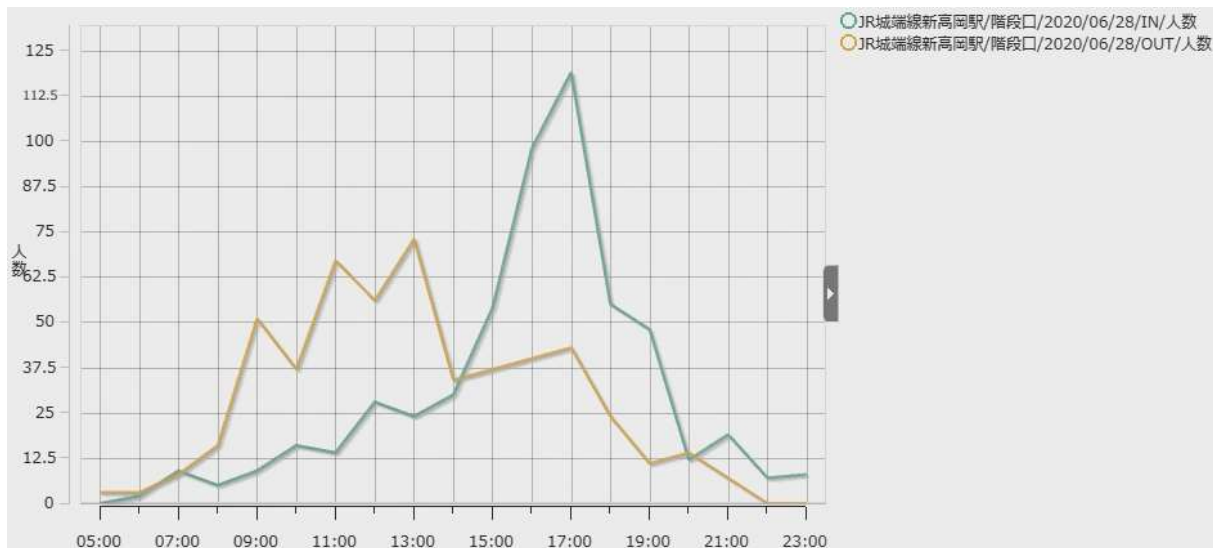
・乗降者数が跳ねているのはいずれも土・日曜日である。

3 【平日の一時間ごとの乗降者数の推移】（令和2年6月25日（木））



- ・平日は7時台、17時～18時の乗車人数、16時～18時台の降車人数が多い。

4 【日曜日の一時間ごとの乗降者数の推移】（令和2年6月28日（日））



- ・日曜日は9時～13時の降車人数、16時～17時の乗車人数が多い。